

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	469	健康診査事業(負担金分)	会計	01	一般会計	
基本施策	01	10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費	
施策	2	ライフスタイルに応じた保健予防対策の推進	項	01	保健衛生費	
			目	01	保健衛生総務費	
			細目	102	保健事業	
			細々目	04	健康診査事業(負担金分)	
基本計画該当頁	58		コード	703000	評価者氏名	川合文秀
行革大綱の重点事項番号	1・6	担当部課	名称	大山田支所健康福祉課	連絡先	47 - 1151 (内線) 220

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	40歳以上の市民で、他の健診を受ける機会のないもの (対象件数)	疾患の早期発見、早期治療ならびに疾病の予防、また、生活習慣が見直され、行動変容につながる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	基本健康診査の実施(市内医療機関委託)	状況変化等 個別受診方式になり、個人の都合のよい時間の受診が可能になった。医療機関と協力した事後のフォローの体制が今後の課題である。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
2 委託先	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
基本健康診査受診率(伊賀市全体)	%	目標	50.0	50.0	50.0
		実績	49.9		
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
基本健康診査受診率(伊賀市全体)	健診対象人口に係数をかけたものを分母とし、受診者数を分子としてその率を指標とした。	件	目標	50.0	50.0	50.0
			実績	49.9		
			目標			
			実績			

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	基本健康診査は疾病の早期発見、予防対策および介護予防事業対象者の把握に必要な事業である。
有効性	4	基本健康診査は疾病の早期発見、予防対策および介護予防事業対象者の把握に有効である
達成度	4	目標の受診率にほぼ到達しているが、受診者の固定化もみられる。
効率性	3	現行の支出予算は必要である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	現状で継続し、医師会との協力のもと、基本健診が市民の健康増進、疾病予防に有効な機会となるよう事後指導等で支援していく。

進捗状況	年度	委託	工事	事業内容	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容						
					事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
							(千円)			(千円)			(千円)			(千円)			(千円)	
					需用費		16	需用費		18	需用費		10	需用費		10			10	
					役務費		10	役務費		7	役務費		10	役務費		10			10	
進捗率(%)					事業費計(A)		26	事業費計(A)		25	事業費計(A)		20	事業費計(A)		20			20	
事業投入人員					人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)							746			745		740				740			740	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	26	25	20	20
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	26	25	20	20
	地方債の区分と充当率等	26	25	20	20